

# 語り合う文学教育の会

2012年度 No.4 9月10日・文責 橋本博孝

## あっ！という間に二学期になってしまいました

一学期は何やかんやと言い訳ばかりで、会報でみなさんの実践を紹介することができませんでした。体調不良など書いたためにご心配もいただきました。すみません。

二学期もまたまた言い訳が続きそうです。これまで通りにはいかないかもしれませんが、できるだけ会員のみなさんのとりくみを交流していきます。ご協力ください。

さて、今年度のここまでの例会などの内容です。

☆3月・第10回大会（66名）

★3月・三重民教連・春の教育集会国語分科会・橋本博孝（14名）

☆4月三重例会・講座「文学のことば—描写の読み方—」藤原和好会長（24名）

☆4月奈良例会・講座「物語の授業を考える」藤原和好会長（10名）

☆5月三重例会・実践報告「かげ」庄司たづ子さん（16名）

☆6月奈良例会・「一年生のことばの学習」橋本博孝（8名）

☆6月三重例会・実践報告「海の命」草分京子さん（18名）

☆7月三重例会・実践報告「やまなし」中西祐司さん（11名）

☆7月奈良例会・実践報告「平和のとりでを築く」入澤佳菜さん（7名）

★8月三重・日本文学協会国語教育部会夏期研究集会（小学校分科会約40名）

☆8月奈良・語り合う会合宿研

1日目・講座・「説明文を読むとはどういうことか」守田庸一さん（17名）

2日目・「ことばの学習指導について」橋本博孝

実践報告「一つの花」織田萌子さん（16名）

毎月例会の伝統はみなさんのお力で実行できています。ありがとうございます。

ここまでの実践報告の内容を詳しく紹介できていないのが残念です。遅れ遅れで、メールならとっくに気が抜けてしまいそうですが、少しずつやります。ご容赦ください。

まあ、みなさんが例会に来てくだされば、直接報告を聞けるわけです。たくさん来てくださいね。

会費納入者は**現在 99名**です。きつとうっかりされている方が何人かおられるでしょうから、今年度も100名をこえそうです。新しい会員も増えています。ありがたいことです。

研究のページに掲載したのは、日文協の国語教育部会で副会長の横山信幸先生が発表されたものと、わたし（橋本）のシンポジウムでの発言です。シンポジウムは、時間が足りなかったのと、あとのお二人の発言とうまくかみ合わせられなかったので、この通りには発表していません。実は、シンポの最中にわたしはかなりイライラしていました。少しだけ後付けのところもありますが、言いたかったことはこういうことでした。ご批判をください。

## 9月22日（土）奈良例会

### 午後2時半～5時 奈良教育大学附属小学校

#### ・物語の教材研究「フレデリック」菱井一宏さん

今年度の奈良は1年生担任の会員が多いので、1年生の国語についても交流しましょう。また、全国学力調査問題についても話し合いたいと思っています。運動会をひかえてお忙しい時期ですし、秋のお彼岸ですが、たくさん来てください。

これからの予定です

10月20日（土）三重例会 原田聡子さんの実践報告

11月17日（土）奈良教育大学附属小学校公開研究会

三重例会 駒田健志さんの実践報告

23日（金）24日（土）東海近畿民教連合同集会